

IDEA特殊教育 デュープロセス 不服申立て/ ヒアリング要求

迅速ヒアリング要求を含む
青少年（3～21歳）の保護者向けガイド

この刊行物は、個別障害者教育法(IDEA (Individuals with Disabilities Education Act)) 紛争解決オプションに関するシリーズの一部です。このシリーズの保護者向けガイドには下記が記載されています。

IDEA特殊教育調停
IDEA特殊教育州不服申立書 IDEA特殊教育
デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求
IDEA特殊教育解決ミーティング



Office of Special Education Programs
U.S. Department of Education

この刊行物は、概してIDEAのパートBに対するデュープロセス不服申立て/ヒアリング要求について説明します。連邦法または州法の手続き上の保護手段または必要事項を解釈する、変更する、または差し替えることを意図していません。

デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求とは？

デュープロセス不服申立てとは、障害を持つ子どもの特定、評価、または教育的な配置、あるいはその子どもへの無料の適切な公教育(free, appropriate public education, FAPE)の提供に関する、デュープロセス・ヒアリングの要求に使用される文書です。不服は、保護者または（子どもの学区などの）公的機関が申し立てることができます。これによって、正式なヒアリングに至る場合があるプロセスが始まります。ヒアリングでは、ヒアリング担当官が結果を決定します。

- デュープロセス不服申立ては、「ヒアリング要求」とも呼ばれる場合があります。
- 保護者がデュープロセス不服申立てを行う場合の例には、下記の事例があります：
 - ◆ 特殊教育および関連サービスを受ける適格性に関して、お子さんの評価の結果に異議がある。
 - ◆ お子さんのIEPチームによって開発された個別教育計画(individualized education program, IEP)が、お子さんの特殊教育および関連サービスのニーズを満たさないと考えている。
 - ◆ 学校が、お子さんのIEPに含まれるサービスを提供していないと思う。
 - ◆ 学区によるお子さんの配置決定に異議がある。
- デュープロセス不服申立てを行う方法についての詳細は、州教育機関(state educational agency, SEA)から入手できます。

IDEA紛争解決プロセスに関係する州規則は、大きく異なります。

詳細に関しては、保護者または家族が州教育機関または保護者センターにお問い合わせください。

デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求を行う前に知っておくべき重要なこと…

- IDEAは、デュープロセス不服申立てに、少なくとも下記の情報が必要になります。
 - ◆ お子さんの名前
 - ◆ お子さんの住所、またはホームレスの場合は連絡先情報
 - ◆ お子さんの通学する学校名
 - ◆ お子さんに関する具体的な問題およびその問題に関係する事実の説明
 - ◆ その問題を解決するアイデアまたは提案
- 不服申立て/ヒアリング要求を行う保護者または学区は、SEAに申し立てると同時に、第三機関にコピーを送付する必要があります。
- 必要な情報や書類のない不服申立て/ヒアリング要求は、却下または返却される場合があり、問題の解決を遅らせる可能性があります。

デュープロセス・ヒアリングを要求した後、どうなりますか？

- 通常、SEAまたはヒアリングオフィスがあなたおよび学区に、今後の予定について記した手紙を送付します。多くの場合、この手紙には下記が記載されています。
 - ◆ あなたの事例に割り当てられたヒアリング担当官の名前と連絡先情報
 - ◆ デュープロセスのスケジュールおよびプロセスで起こる重要なこと

- ◆ 解決ミーティングの要件および調停の可能性に関する情報
 - ◆ そのエリアで利用可能な無料または安価な法的リソースに関する情報
- 学区は、10暦日以内にデュープロセス不服申立てに回答します。学区が不服を申し立てた場合、あなたは10暦日以内に、その不服に示された問題に回答してください。
 - 学区は、不服申立てを受領して15暦日以内に、解決ミーティングを実施するよう予定する必要があります。ただし、あなたと学区が解決ミーティングを実施しないこと、または代わりに調停を利用することに書面で同意した場合を除きます。詳細は、IDEA 特殊教育解決ミーティングをご覧ください。
 - デュープロセス・ヒアリングを実施する場合、ヒアリングスケジュールの開始から遅くとも45暦日以内に、あるいは、ヒアリング担当者がヒアリングスケジュールの延長を認めた場合、その延長の終了までに、ヒアリング担当官はヒアリング決定のコピーを各当事者に郵送する必要があります。

デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求に関する質問

デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求を提出する期限はありますか？

期限の例外が該当する場合を除いて、デュープロセス不服申立てに記載する問題は、不服を申し立てる時点から、あるいは、その問題が発生したことを知っておくべき日付から、さかのぼって2年以内に発生したものであることが必要です。一部の州では、申立ての期限は2年未満です。したがって、できるだけ早く不服を申し立てることが重要です。

使用しなければならない特別な書式がありますか？

いいえ。SEAはデュープロセス不服申立て書式を用意する必要がありますが、あなたはそれを使用する必要はありません。その書式を見て、要求される情報を確認すれば、不服申立てを書く前に考えをまとめるのに役立つ場合があります。

解決期間は、どうなりますか？

これは、学区が保護者のデュープロセス不服申立てを受領した後に始まる30暦日の期間です。この期間に解決ミーティングを実施します。解決ミーティングは、ヒアリングに行く前に問題を解決する機会を保護者と学区に提供します。

私がデュープロセス不服申立て/ヒアリング要求を提出した後、子どもはどの学校に通学することになりますか？

デュープロセス不服が申し立てられてから、それが解決されるまで、あなたと学校が他に同意した場合を除き、お子さんは現在の通学先にとどまります。多くの場合、これは「pendency（未定）」または「stay put（現状維持）」と呼ばれます。あなたの不服申立てに、公立学校に初めて入学することが含まれる場合、あなたの同意があれば、デュープロセス不服申立てに関係するすべてが解決されるまで、お子さんを公立学校に配置する必要があります。

デュープロセス不服申立て/ヒアリング要求を提出するのに、弁護士を必要としますか？

いいえ。保護者は、デュープロセス不服を申し立てるのに弁護士を必要としません。デュープロセス手続きの法的な性質のため、保護者は弁護士を雇うことができます。通常、学区の代理となるのは弁護士です。保護者センターは、弁護士紹介をサポートできる場合があります。

通訳が必要な場合、どうなりますか？

デュープロセス手続きを理解し十分に参加できることが重要です。関係者全員に通訳が必要なことを知らせてください。詳細はSEAIに問い合わせてください。

特殊教育紛争の解決およびIDEAの下で利用可能な紛争解決オプションについての詳細は、下記のCADREウェブサイトをご覧ください。
cadreworks.org

デュープロセス・ヒアリングに関する質問

デュープロセス・ヒアリングとは?

ヒアリングは、他の紛争解決オプションよりも正式なプロセスです。ヒアリングは、ヒアリング担当官によって実施されます。ヒアリング担当官は、双方によって提供された情報を検討します。また、証人に質問する場合があります。紛争に関して決定を行います。ヒアリング担当官は中立であり、IDEAに関する知識が豊富です。

ヒアリングは、いつ、どこで実施されますか?

デュープロセス・ヒアリングは、関係する保護者およびお子さんに妥当に好都合な時間と場所で実施する必要があります。時に、ヒアリングは数日間行われます。多くの場合、裁判所、タウンホール、図書館など、十分なスペースのある会議室を備えた公共の建物で実施されます。

ヒアリング担当官は、45暦日のヒアリングのスケジュールを調節できますか?

はい。あなたまたは学校の要求に応じて、ヒアリング担当官はヒアリングのスケジュールの具体的な延長を認めることができます。

ヒアリングには誰が参加しますか?

通常、保護者、学校スタッフ、それらの弁護士、証人、出席を求められた他の人々がデュープロセス・ヒアリングに出席できます。さらに、保護者は一般人がヒアリングを傍聴するのを許可できます。

ヒアリングの決定は、どうなりますか?

決定が上訴された場合を除いて、SEAには双方がヒアリング担当官の決定に従うようにする責任があります。また、SEAは州の諮問委員会に（個人を識別できる情報を削除して）コピーを配布し、決定を公開する必要があります。

ヒアリングの決定を上訴できますか?

はい。各当事者は、デュープロセス・ヒアリング決定を上訴できます。州での上訴についての情報は、SEAまたは保護者

センタにを確認してください。いつまで上訴できるかを正確に知ることが重要です。多くの州では、上訴はヒアリング担当官の決定の後、30または60暦日以内など短期間に行う必要があります。

ヒアリングの記録のコピーを入手する権利がありますか？

はい。保護者はヒアリングの記録、事実認定、ヒアリングの決定を無料で入手する権利を持っています。

学区がヒアリング担当官の決定に従わなかった場合、どうなりますか？

学区がヒアリング担当官の決定に従わなかった場合、SEAに州不服申立書を提出し、決定を強制するよう要求できます。詳細は、IDEA 特殊教育州不服申立書をご覧ください。

デュープロセス不服申立て/ヒアリングに関する注意点

- デュープロセスは、最も敵対的かつ最も協力的でない紛争解決オプションと見なされており、教育者と家族との間の協力関係を損なう場合があります。
- 学区が誰を採用するかなど、保護者に重要かもしれない一部の問題はデュープロセス・ヒアリングに適切ではありません。
- デュープロセス・ヒアリングでは、お子さんを知らないヒアリング担当官が決定を行います。
- 調停または解決ミーティングでは、あなた、学校スタッフ、およびお子さんを最も知る他の人によって、解決に到達します。
- ほとんどのデュープロセス不服申立ては、ヒアリングを必要することがなく、多くの場合は調停の利用、または解決ミーティングで解決されます。
- ヒアリング担当官の公平を保護するため、ヒアリング担当官はデュープロセス不服申立てまたはヒアリングに関して、個別に各当事者と話すことは許されていません。
- ヒアリング担当官の決定は、その結果に異議がある場合でも法的な拘束力があります。ただし、決定が上訴された場合を除きます。

迅速ヒアリング 要求

迅速ヒアリングを要求できるのは、特定の状況にある場合のみです。この特別なタイプのデュープロセス不服申立てを利用するのは、保護者がお子さんの配置に影響する、学区の規律関連の決定に異議がある場合です。

また、保護者はお子さんの行動がその障害と関係するかどうかに関する学区の判断に異議がある場合、迅速ヒアリング要求を提出できます。この判断は、manifestation determination（障害起因判断）と呼ばれます。

学区が迅速ヒアリング要求を提出できるのは、お子さんの行動がお子さん自身または他人にとって危険である可能性があるとして学区が考える場合です。

- 迅速ヒアリング要求には、デュープロセス不服申立てに必要な情報と同じ情報を提出する必要があります。
- 州によって、迅速ヒアリング要求の提出要件が異なる場合があります。また、手続きが他のデュープロセス不服申立てと異なる場合があります。

迅速ヒアリング要求を提出した後、どうなりますか？

- 解決ミーティングは、7暦日以内に行う必要があります。ただし、あなたと学区の両方が解決ミーティングを実施しないこと、または代わりに調停を利用することに書面で同意した場合を除きます。
- 紛争が15暦日以内に解決されない場合、ヒアリングのスケジュールが始まります。

- ヒアリングは、迅速ヒアリング要求が提出されて20登校日以内に実施する必要があります。
- ヒアリング担当官は、ヒアリング実施日の10登校日以内に決定を出す必要があります。

!* 迅速ヒアリングのスケジュールに関する注 *!

特に、夏季休暇や長期休暇など、学校が閉まっている間、または間もなく閉まる時の迅速スケジュールの違いを覚えておくことが重要です。

登校日は、障害を持つ子どもを含む、学校のすべての子どもに同じ意味を持っています。子どもが通学する予定である日を意味します。

暦日は、週末や休日を含む、カレンダー上のすべての日を意味します。

迅速デュープロセス・ヒアリングに関する質問

「デュープロセス不服申立て/ヒアリングに関する質問」もご覧ください。

私が迅速ヒアリング要求を提出した後、子どもはどの学校に通学することになりますか？

ヒアリング担当官が決定を出すまで、または、規律措置の期間が終了するまで、お子さんはそのIEPチームによって選ばれた教育環境にとどまる必要があります。ただし、あなたと学校が別途同意した場合を除きます。

ヒアリング担当官は迅速ヒアリングのスケジュールを延長できますか？

いいえ。ヒアリング担当官は迅速ヒアリング要求に対して、解決期間、ヒアリング実施日、または決定を出すための時間を延長できません。

迅速ヒアリングの後、どうなりますか？

デュープロセス・ヒアリング決定の場合と同様、決定が上訴された場合を除いて、SEAには双方がヒアリング担当官の決定が従うようにする責任があります。また、SEAは州の諮問委員会に（個人を識別できる情報を削除して）コピーを配布し、決定を公開する必要があります。

ヒアリングの決定に異議がある場合、どうなりますか？

迅速ヒアリング決定は上訴できます。お住まいの州で上訴する方法については、SEAまたは保護者センターにご確認いただくと、重要なスケジュールや上訴要件が分かります。

重要情報のソース

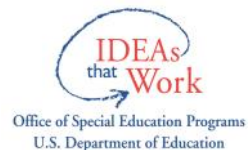
国内のすべての保護者センターの最新リストは、保護者のための情報とリソースのセンター（Center for Parent Information and Resources (CPIR)）から入手できます。
parentcenterhub.org/find-your-center
または、(973)642-8100にご連絡ください。



特殊教育における適切な紛争解決のためのセンター（Center for Appropriate Dispute Resolution in Special Education (CADRE)）は、紛争解決に関する全国技術支援センターです。
cadreworks.org
または、(541) 686-5060にご連絡ください。



個別障害者教育法（Individuals with Disabilities Education Act (IDEA)）に関する情報は下記のオンラインから利用できます。
<https://sites.ed.gov/idea/>



お近くの保護者センターを見つけるには、下記までお問い合わせください

Region 1 Parent TA Center

NJ Statewide Parent Advocacy Network
35 Halsey St., 4th Floor
Newark, NJ 07102

Tel: (973) 642-8100 Fax: (973) 642-8080

ウェブサイト: spanadvocacy.org

Region 2 Parent TA Center

Exceptional Children's Assistance Center
907 Barra Row, Suites 102/103
Davidson, NC 28036

Tel: (704) 892-1321 Fax: (704) 892-5028

ウェブサイト: ecac-parentcenter.org

Region 3 Parent TA Center

Parent to Parent of Georgia
3070 Presidential Pkwy, Suite 130
Atlanta, GA 30340

Tel: (800) 229-2038 Fax: (770) 458-4091

ウェブサイト: p2pga.org

Region 4 Parent TA Center

WI FACETS
600 W. Virginia St., Ste.501
Milwaukee, WI 53204

Tel: (877) 374-0511 Fax: (414) 374-4655

ウェブサイト: wifacets.org

Region 5 Parent TA Center

PEAK Parent Center
611 N. Weber, Suite 200
Colorado Springs, CO 80903

Tel: (800) 284-0251 Fax: (719) 931-9452

ウェブサイト: region5ptac.org

Region 6 Parent TA Center

Matrix Parent Network & Resource Center
94 Galli Drive, Suite C
Novato, CA 94949

Tel: (415) 884-3535 Fax: (415) 884-3555

ウェブサイト: matrixparents.org

Center for Parent Information and Resources (CPIR)

35 Halsey St., 4th Floor
Newark, NJ 07102

Tel: (973) 642-8100 Fax: (973) 642-8080

ウェブサイト: parentcenterhub.org

最寄りの保護者センター

CADREは、米国教育省特殊教育プログラム局協力協定No. H326D080001の下で、この文書を作成しました。Tina Diamond博士が、プロジェクトオフィサーを務めました。ここに表明された見解は、必ずしも教育省の立場や方針を表しません。この刊行物で言及された製品、商品、サービス、または企業を米国教育省が正式に支持することを意図しておらず、そのように推論しないでください。この文書の内容は公有財産です。全体または一部を複製する権限が付与されています。この刊行物を転載する許可は必要ありませんが、CADRE (2014). IDEA Special Education Due Process Complaints/Hearing Requests Including Expedited Hearing Requests, Eugene, Oregon, CADRE を参照してください。この刊行物には、外部組織によって作成、維持され読者の便宜のため提供されているハイパーリンクおよびURLも含まれます。米国教育省は、この情報が正確であることに責任を負いません。発行日:2014年1月